

平成 22 年度 夏季休暇学生懸賞論文 募集

論題

- 1 リーマンショック以後の世界経済と経済学
- 2 興隆するアジア経済と日本の対応策について
- 3 地場産業の現状と振興策
- 4 年金と社会保障の現状と課題
- 5 国家財政の危機と消費税
- 6 会計基準の国際的統合化をめぐる諸問題
- 7 地方分権のあり方について
- 8 累増する自殺者問題について
- 9 明治維新から学ぶ現代危機への処方箋
- 10 自由論題

賞

- 1席 賞状と副賞 金10万円
- 2席 賞状と副賞 金 5万円
- 3席 賞状と副賞 金 3万円
- 佳作 賞状と副賞 金 1万円

賞にもれた人にも記念品（図書カード）があります。
一人何編でも応募できますが賞は上位の一編のみ。

応募資格

滋賀大学経済学部または経済学研究科の 学部生・院生・研究生・学部卒業生・院修了生

応募規定

- 1、論題は上記 10 項目のなかにある論題から 1 つを選ぶか、またはそれらを参考にしたうえで自分で設定すること。
- 2、枚数は、原稿用紙の場合、400 字詰め 50 枚程度。
ワープロの場合、和文 35 字×28 行、英文 70 字×28 行、各 20 ページ程度。
- 3、表紙に論題・氏名・学籍番号または卒業年度、在学生でゼミに所属する者は、指導教員名を明記すること。
- 4、表紙の次のページに 1,200 字以内の要約文をつけること。
- 5、提出論文は、未発表論文に限る。

締切

平成 22 年 9 月 30 日 (木) 午後 5 時

発表

12 月初旬の予定

審査は学部生レベルクラスと大学院生レベルクラスにわけて行います。

提出先 ・ 問い合わせ先

経済経営研究所(図書館2階) tel. 0749-27-1047

メールによる応募は受け付けていません。